

子ども医療費の助成範囲を拡大する 考えはないか

時期については前向きに検討する



宮本 昭一 議員

子育て支援策については、国の政策により行われた子ども手当の引き上げなどが挙げられる。同じように子育て世代にとつて医療費の負担に対する公的助成は、大変ありがたいことである。本町における子ども医療費の助成対象者数と、本年度実績状況はどうなっているか。

助成対象を拡大した

町長

本年4月から子ども医療費の助成対象を、乳幼児から小学校修了前までの児童に拡充を図ったところである。

医療費助成対象者			
	乳幼児	小学校児童	合計
登録者数	616	498	1,114
件数	7,499	4,817	12,316
金額	約1,380	約634	約2,014

(金額：万円)

一回あたりの助成額は

宮本議員

対象となる子どもの総数と、実際の助成実績額から見て、一回あたりの助成額はどの位か。

まで拡大すべきと思うかどうか。

前向きに検討する

町長

制度の拡充の必要性については深く認識している。本町は、県の助成対象要件を上回る充実した制度の改正を行ったばかりでもあり、財政事情との兼ね合いもあるので、今後の動向を見極めながら、その時期については前向きに検討したい。

中央運動公園の利用状況は

宮本議員

中央運動公園の整備については、きめ細かな交付金などを活用し、大規模な改修工事などで多額の金がつぎ込まれ、本町のスポーツ振興、住民の健康増進を図る上からも、すばらしい施設が整備された。そこで、この施設の利用状況はどうなっているか。

現状のできる範囲内で利用

教育長

まだ芝が完全な状況でないので、一部の競技で利用しており、競技によっては使用制限をしている。現状のできる範囲内で利用いただいている。

費用対効果は

宮本議員

屋外利用の体育関係メイン施設として整備したからには、交流人口の増大と、地域経済の活性化が図られなければ整備した意味がないのではないかと費用対効果を現時点でどのように評価しているか。

利用促進に努める

教育長

現状がまだ万全の状態でないので、今後様々なイベントや大会など、近隣市町や関係団体と連携しながら交流人口の増につなげるようにしたい。

芝の管理対策が必要と思うが

宮本議員

芝生広場が雨天後、外周を含め数箇所水たまりができる場所がある。利用者にとって不便をきたすので、芝はこまめに刈り、又、低い水たまりの箇所は、砂を補充するなど十分な管理が必要ではないか。再点検して何らかの対策が必要と思うがどうか。

状況を見て検討する

教育長

水たまりの箇所については、中に砂を補充しながら状況を見て今後検討していく。

その他の質問 ・ノロウイルス感染の現状と予防策について